

# 青嵐

Vol.18 題字：阿南 惟正 理事長筆



公立大学法人

## 北九州市立大学 学報

THE UNIVERSITY OF KITAKYUSHU INFORMATION SEIRAN

北九州市立大学 ひびきのキャンパス

発行日／2009年10月20日 発行元／北九州市立大学広報入試課

### ▶特集1

国際環境工学部発「環境モデル都市」支援プロジェクト 1

### ▶特集2

大学院で学ぶ 3

### ▶特集3

留学生通信 派遣学生からの報告 オーストラリア・クイーンズランド大学 4

●トピックス ..... 5

- 大学コンソーシアム関門共同授業を開講
- 大学教育・学生支援推進事業(GP)
- 中学生ベースボール
- ちびっこふれあい柔道教室

●お知らせ1 ..... 6

- 地域における実習を実施(地域創生学群)
- 教育研究審議会
- 平成20年度の業務の実績に関する評価結果
- 入試情報

●お知らせ2 ..... 7

- 紫川河畔清掃
- 世界大会の結果について(中国言語文化研究会)
- 第59回九州地区大学体育大会(九州インカレ)の  
結果について
- 男子卓球部全国大会出場

●ゼミ紹介 ..... 8

- 「世界金融危機を読み解く」ゼミ活動について／経済学部教授 前田 淳
- 「発達心理学」／文学部准教授 稲田 慶昭

●部活動紹介 ..... 9

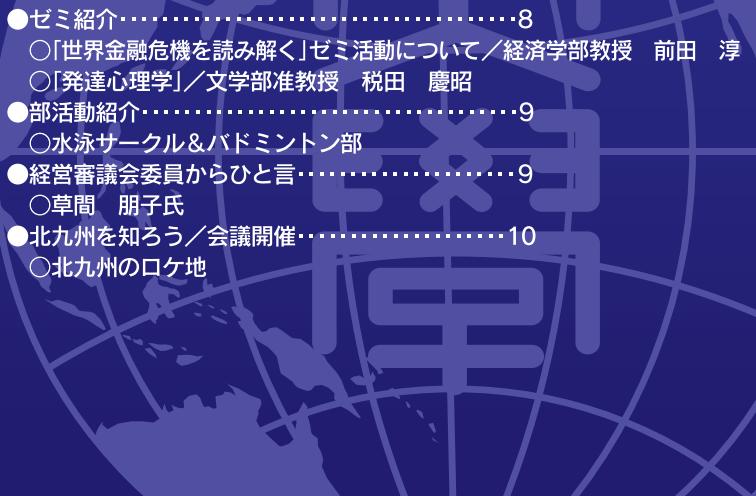
- 水泳サークル&バドミントン部

●経営審議会委員からひとと言 ..... 9

- 草間 朋子氏

●北九州を知ろう／会議開催 ..... 10

- 北九州のロケ地





# 国際環境工学部発

# 「環境モデル都

## 「環境モデル都市」支援プロジェクトとは？

国際環境工学部は、平成13年に開学して以来、環境問題の研究に積極的に取り組んできました。これらの研究のうち、5つのプロジェクトを北九州市が推進している「環境モデル都市」を支援するためのプロジェクトとして立ち上げました。

それでは、国際環境工学部発の5つのプロジェクトを環境リーダー育成プロジェクトを中心に紹介しましょう。

#### ◆ 有価廃棄物からのレアメタルのリサイクルシステム

プロジェクトリーダー エネルギー循環化学科 教授 吉塚 和治

レアメタルは、小型家電製品等、身近な製品等に使用されており、その高機能化や小型軽量化により、その需要は今後さらに高まることが予想されています。本研究では、小型家電や自動車触媒などの有価廃棄物からレアメタルを効率良く抽出するとともに、選択的に分離回収するための効率的なレアメタルリサイクルシステムの開発を行います。



## ◆ 北九州型消火システムの開発

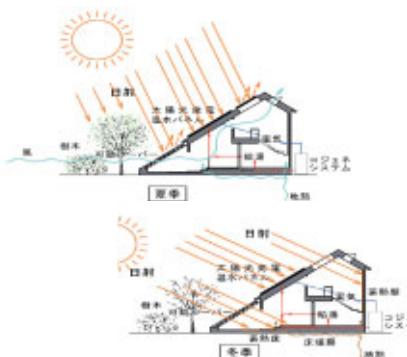
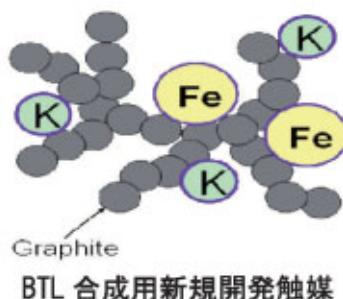
プロジェクトリーダー 環境生命工学科 教授 上江洲 一也

火災は、人命、財産および資源に多大な損害を与えるだけでなく、無視できないCO<sub>2</sub>発生源です。平成15年より産学官連携で世界に先駆けて開発した「石けん系環境保全型泡消火剤」及び「泡消火剤に適した新型資機材」を中心として、消防活動を効率化する技術・戦術を加え、北九州市から発信する新消火システムを開発します。

#### ◆ 新エネルギーの開拓と従来型エネルギーの効率的利用

プロジェクトリーダー エネルギー循環化学科 教授 朝見 賢二

石油代替の次世代エネルギーとして、水素エネルギー・バイオ燃料の新しい製造技術や活用技術を開発し、環境負荷の少ないクリーンエネルギー・システムを構築します。また、天然ガス、石炭、バイオマスなどの有効活用によりエネルギーの石油依存度を低減し、それらの効率的利用によってCO<sub>2</sub>発生の削減を図り、低炭素化社会の実現を図ります。



#### ◆ 北九州市立大学型 200年住宅の開発・普及

プロジェクトリーダー 建築デザイン学科 教授 龍 有二

国際環境工学部建築デザイン学科でこれまで手掛けてきた住宅及び街づくりに関する諸研究を統合しながら、「北九州の産業基盤や気候風土に適合し、超長期に亘って循環利用可能な、総合的環境性能に優れた住宅」のモデル案を作成します。さらに、その実現可能性を検証するとともに、行政・設計事務所・工務店等と連携を図り、本事業の普及にも力を注ぎます。

# 「市」支援プロジェクト



## ◆ 環境リーダーの育成

プロジェクトリーダー エネルギー循環化学科 教授 楠田 哲也

北九州地域における公害克服のノウハウを集結し、次代を担う若き人材を育てる国際的な「環境リーダー育成」プロジェクトを実施します。これはアジア各国から毎年、大学院に10名程度を受け入れ、JICAを始めとする様々な国際協力事業を通して、水・資源循環に関わる地域計画立案、環境ビジネスや技術開発等について中心的役割を果たすリーダーを育成するものです。

本プロジェクトでは、環境リーダーが活動しやすくなるよう、水・資源循環の国際セミナー・海外大学の協力等を通じて情報共有と人脈づくりの強化を図るとともに、本学及び北九州地域が有する施設・ネットワークを元に、北九州市環境人材育成総合計画との連動を強化していきます。

その一環として、本年、ベトナムのハノイ建設大学及びハノイ科学大学と学部間協定を締結しました。

## 「環境リーダー育成」体系図

### 国内外からのリーダー候補者

インドネシア、ベトナム、フィリピン、中国、キルギス、ウズベキスタンなどから毎年10名程度の予定

北九州市立大学 大学院 国際環境工学研究科

+

市内の産官学協力機関

### 発展途上国への応用に焦点を当てた教育

豊かな素養と専門知識の教授

新旧の技術習得並びに実践的な知識統合の場の提供

アジア諸国における経験と様々な取り組み状況の教授

#### 専門知識

安全性評価

環境対策技術プロセス設計

環境管理技法

#### 企画・実行の力と人脈

具体的な国際協力プログラムに基づく実習  
途上国における具体的な課題解決の研究

#### 環境問題解決の素養

素養形成と専門能力の向上に役立つ様々な科目の提供



ハノイ科学大学（ベトナム）との学部間協定調印式



ハノイ建設大学（ベトナム）を訪問



# 特集2 大学院で学ぶ

## 専攻紹介

### 社会システム研究科(博士前期課程)

#### 現代経済専攻

地域経済、産業政策を実践的に研究する人材育成を目的とします。

国内外の産業社会の動向を的確に把握し、地域経済・産業政策を実践的・理論的に提示できる深い洞察力と広い視野を持つ人材及び公共的業務や企業等において活躍できる高度な専門職業人を養成します。

- 定員:8名
- 学位:修士(経済学)

#### 地域コミュニティ専攻

人間行動の研究を通して地域コミュニティの再生をめざす人材育成を目的とします。

人間関係に係る学際的学問領域を統合し、高度な専門職業人の養成と生涯学習の視点から、高度専門的リカレント教育を行います。

- 定員:8名
- 学位:修士(人間関係学)

#### 文化・言語専攻

英語圏・中国語圏で活躍できる人材育成を目的とします。

文化と言語に係る専門知識と能力を涵養し、深い洞察力と広い視野を持つ人材の養成及び専門職業人を養成します。

- 定員:10名
- 学位:修士(比較文化)
- 学位:修士(英米言語文化)
- 学位:修士(中国言語文化)

#### 東アジア専攻

「東アジアの時代」を担う国際人の育成を目的とします。

グローバル化の進行する社会にあって、東アジアをはじめとする国際社会において活躍できる深い洞察力と広い視野を持つ人材の養成及び高度な専門職業人を育成します。

- 定員:8名
- 学位:修士(国際学)

### 法学研究科

社会における実践的法律知識習得者の育成を目的とします。

幅広い視野に立つ精緻な法的な知識を身につけ、地域社会の多様な法的問題に応える専門的職業人を養成します。

- 定員:10名
- 学位:修士(法学)

### マネジメント研究科

事業創造と組織変革を担える革新的リーダーの育成を目的とします。

経営感覚に優れ、地域の中核的役割を担える高度なマネジメント能力を備えたリーダーを養成します。

- 定員:30名
- 学位:経営学修士(専門職)MBA

### 国際環境工学研究科

持続可能な経済発展を目指して、エネルギー・環境問題について正しい認識を持って社会に貢献できる高度な技術者・研究者の育成を目指します。

#### 環境システム専攻

資源、エネルギー、環境問題を俯瞰的にとらえ、相互に関連している問題をシステムとして取り扱って解決策を探るとともに、これらの問題をバイオ・化学両面の先端技術を駆使して解決していくことのできる人材を育成します。

#### 環境工学専攻

「機械システム」「建築デザイン」に関わる専門分野を探求することに加え、両分野での研究・教育の蓄積の積極的融合を図り、従来の専門分野の枠組みを超えた教育を行います。持続可能な社会の実現に向けて、柔軟性を持って具体的な解法を提示できる人材を育成します。

#### 情報工学専攻

いつどこでもだれでもマルチメディア情報を扱える地球にやさしい情報通信環境の実現を目指し、教育・研究を行います。「通信・メディア処理」と「コンピュータシステム」の専門教育を基本に、先端技術を駆使して情報通信環境を構築することのできる人材を育成します。

- 博士前期(修士)課程 定員／50名
- 博士後期課程 定員／12名
- コース／環境化学プロセス、環境バイオシステム、環境資源システム

- 博士前期(修士)課程 定員／40名
- 博士後期課程 定員／10名
- コース／機械システム、建築デザイン

- 博士前期(修士)課程 定員／40名
- 博士後期課程 定員／10名
- コース／通信・メディア処理、コンピュータシステム

### 入試概要

#### 社会システム研究科 (博士前期課程)

#### 法学研究科

#### マネジメント研究科

#### 国際環境工学研究科

願書受付	平成21年12月14日(月)～12月18日(金)	平成22年1月7日(木)～1月14日(木)	平成22年1月4日(月)～1月13日(水)
試験日	平成22年1月31日(日)	平成22年2月13日(土)・14日(日)	平成22年1月31日(日)
合格発表	平成22年2月9日(火)	平成22年2月27日(土)	平成22年2月5日(金)

◎詳細は学生募集要項をご確認ください。(学生募集要項:大学HP [<http://www.kitakyu-u.ac.jp>] からダウンロードできます。)



# 留学生通信

派遣学生からの報告

北九州市立大学から海外の協定校に留学している学生の皆さんはどうな生活を送っているのでしょうか。  
体験してみないとわからない生の情報を現地から送っていただきました。



(写真・左端が縄田さん)



## 派遣留学生報告

外国語学部外国語学科英語専攻4年 縄田知子

クイーンズランド大学（オーストラリア）に派遣され、早くも半年以上が過ぎてしまいました。生活には慣れましたが、授業は未だに苦労の連続です。一つの授業に課せられる課題が多く、私がこれまでとった授業ではエッセイやテストなど一つの授業に対して課題が3つありました。こちらでは剽窃（ひょうせつ）に関してとても厳しいのでエッセイの引用にはとても気を使います。初めてエッセイの課題が出たときは、正しい引用の仕方の知識がほんなく、友達に尋ねたり、自分で調べたりと苦労しました。そのほかに大変なのはチュートリアルと呼ばれる少人数による意見交換を中心としたクラスです。自分の意見を英語で言うのでさえ難しいのに、ネイティブスピーカー同士がディベートを始めると、ほとんどそのスピードについていくことができませんでした。しかし、チーターは親切で、疑問点等クラスやメールで質問しやすかったです。

学校外の生活は、友達と遊びに行ったり、ご飯を食べたり、買い物したりと日本の生活とはほぼ変わりありません。ただオーストラリアはたくさんの移民を受け入れているので、様々な国のレストランがあり、外食するのはこちらでの生活の楽しみの一つになりました。

残りの留学生活はわずか2ヶ月弱となりましたが、せっかく頂いた派遣留学という機会を大事にし、最後まで充実した日々を送りたいと思います。



## クイーンズランド大学

1910年創立。4年制の州立大学で、クイーンズランド州で最も古く、総合大学の中でも最大規模の大学である。メインとなるキャンパスはブリスベン郊外のセント・ルチアという街にあり、広大なキャンパスを有する。「人文科学」「生物・科学」「ビジネス・経済・法学」「工学・物理・建築学」「健康科学」「天然資源・農業・獣医学」「行動科学」の7学部で構成され、約60の分野に分かれて教育・研究を行っている。学生数は約40,000名以上。留学生の受入は約50年の歴史をもち、現在、約120カ国から7,500名余りの留学生が訪れている。



# TOPICS

トピックス

## 大学コンソーシアム関門共同授業を開講

北九州・下関両市の6大学（北九州市立大学、九州共立大学、九州国際大学、西日本工業大学、下関市立大学、梅光学院大学）が連携し、平成20年12月に設立した「大学コンソーシアム関門」では、平成21年8月より共同授業を6科目開講しています。

6大学間で単位互換協定を締結したこと、学生は在学する大学以外の講義を受講して単位を取得することができます。

共同授業の一部は公開講座として市民開放しており、今回、6大学の学生と市民合わせて293名の受講申込がありました。授業は引き続き12月まで行われます。



【会場：西日本工業大学小倉キャンパス】



【会場：しものせき市民活動センター】

開講科目

	科目名	科目提供大学	開講期間	会場
関門学	関門の自然環境とそのエネルギー	九州共立大学	8月31日(月) ～9月4日(金)	西日本工業大学 小倉キャンパス
	関門地域の文学	梅光学院大学		
	関門地域の産業と経済	下関市立大学	9月7日(月) ～9月11日(金)	
	近代関門地域の産業発展	九州国際大学		
	関門の近代化遺産	九州国際大学	9月14日(月) ～9月18日(金)	しものせき市民活動センター
現代の教養	メディアの現場 (NHK、朝日新聞提供)	北九州市立大学	9月19日(土) ～12月26日(土) 毎週土曜日開講	西日本工業大学 小倉キャンパス

## 中学生ベースボールスクール

「中学生ベースボールスクール」は、当初、7月25日(土)、26日(日)の2日間を予定していましたが、大雨により26日のみ体育館での開催となりました。荒天にも関わらず市内3中学校の野球部員80名が参加し、本学硬式野球部の徳永政夫監督(基盤教育センター)、北翔大学野球部監督 大西昌美さん、元ソフトバンクホークストレーナー 後藤英行さんの指導のもと、本学硬式野球部員にアドバイスを受けながら、ウォーミングアップやキャッチボール、守備練習・投球練習など汗を流しました。

短い時間でしたが、参加した中学生からは「最初は少し緊張したが、大学生の方が優しく教えてくれたので、とても楽しく学ぶことができました」「説明が分かりやすかった」「今日学んだ事を今後の練習に生かしたい」などの感想が聞かれました。



## 大学教育・学生支援推進事業(GP) 大学教育推進プログラムに選定。 地域創生学群

地域創生学群を中心とした取り組みが、文部科学省の「平成21年度大学教育・学生支援推進事業」大学教育推進プログラムにこのたび選定されました。タイトルは「地域創生を実現する人材育成システム」です。

### 1. 大学教育推進プログラム(GP)の目的

本プログラムは、各大学・短期大学・高等専門学校(以下、「大学等」という。)から申請された、各大学等における学士力の確保や教育力向上のための取組の中から、達成目標を明確にした効果が見込まれる取組を選定し、広く社会に情報提供するとともに、重点的な財政支援を行います。



### 2. 取組の内容

(1) 取組名称：地域創生を実現する人材育成システム  
～地域を復活させる地域創生力開発～

(2) 取組期間：平成21年度～23年度

(3) 取組の概要：地域創生学群では、幅広い教養と専門性を備えた実践力を持った、地域社会をマネジメントできる人材を育成するための教育を行っています。この目的を具現化するために、次のような取組を行います。

- ① 教育システム構築によるサポート
- ② 学生の地域創生力の自己開発支援
- ③ 教員のスキルアップと学生サポート体制強化

## ちびっこふれあい柔道教室

8月25日(火)に開催された「ちびっこふれあい柔道教室」では、市内道場に通う子どもたち61名が参加し、昨年に引き続き、山本旗六さん(1989年全日本柔道選手権大会第3位、1989年、1990年全日本学生柔道体重別選手権大会86kg級連覇)、小蘭弘美さん(新日鉄八幡製鉄所柔道部OB)、本学柔道部の寶住幸太郎監督、本学柔道部員をはじめ、阿南惟正理事長も指導にあたりました。

山本旗六さんの背負い投げの説明や学年別の乱取り、最後には講師陣、柔道部員を相手にした乱取りが行われ、楽しみながらも真剣に柔道に向かって子供たちの姿が印象的でした。

2時間の開催でしたが、子どもたちからは「2時間じゃ物足りない」という声があちこちから聞こえ、まだまだ元気が有り余っている様子でした。



# おしらせ1

## 地域での実習を実施(地域創生学群)



自閉症児療育キャンプの様子

2009年4月に誕生した地域創生学群では、地域マネジメント、地域福祉、地域ボランティア養成の3つのコースを設け、専任教員による4年間の一貫したゼミや、1年次からはじまり、2・3年次に本格化する現場実習を通じて、地域から学び、地域を変えていく実践力（地域創生力）を身につけた人材の養成を目指しています。特に現場実習では、コミュニティー

### 実習の様子



FMキタキューでの放送

FMや福祉団体など、地元の関連諸機関・団体の協力を得ながら、地域に根付いた活動を体験します。実習は決して楽ではありませんが、確実に学生たちの地域創生力の向上につながっています。現場から学び、現場に返す、それが地域創生学群のモットーであり、「地域の『再生』と『創造』を担う人材育成」の理念を実現していきます。

## 教育研究審議会について

### 第103回

平成21年7月28日(火)

#### ◆議案

- 第1号 教員の採用等について
- 第2号 基盤教育センターひびきの分室担当副センター長の指名について
- 第3号 情報セキュリティ事故対策協議会規程について

### 第104回

平成21年9月8日(火)

#### ◆議案

- 第1号 特任研究員の選考について
- 第2号 地域創生学群地域創生学類長の変更について
- 第3号 教員の再任について
- 第4号 大連外国语学院との学生交流に関する協定の締結について

### 第105回

平成21年9月29日(火)

#### ◆議案

- 第1号 教員の採用について
- 第2号 平成21年度前期学友会交渉申入れ書回答(案)について

### 第106回

平成21年10月6日(火)

#### ◆議案

- 第1号 教員の採用について

### 第107回

平成21年10月20日(火)

#### ◆議案

- 第1号 教員の採用について
- 第2号 特任研究員の選考について
- 第3号 地域共生教育センター及び学生ボランティア事業について
- 第4号 平成21年度前期学友会交渉申入れ書回答について

## 平成20年度の業務の実績に関する評価結果

本学の平成20年度の業務実績に関する評価結果が8月18日(火)に公表されました。この評価は、地方独立行政法人法に基づき、北九州市地方独立行政法人評価委員会(委員長:石田重森 福岡大学名誉学長)が毎年度行っているものです。

同評価委員会において、今年7月から8月にかけて、本学の平成20年度計画の実施状況についての評価作業が行われ、「全体として年度計画以上の進捗状況であり、中期計画の大部分は枠組みが完了したと考えられる。これらは理事長、学長の強力なリーダーシップによるものと高く評価できる」との評価を受けました。中でも高く評価された項目としては、

- |                    |                                    |
|--------------------|------------------------------------|
| ①教養教育の強化           | ④学生へのきめ細かなサポートなど入試から就職まで一貫した教育システム |
| ②地域創生学群開設に向けた取組    | ⑤地域貢献の取組                           |
| ③18歳人口減少の中での志願者の増加 |                                    |

が挙げられています。一方、英語教育の達成度、公的資金の獲得についての更なる取組と、各種ハラスメント防止に関する継続的啓発などが求められています。

## 入試情報

### 社会人特別選抜試験

社会人を対象とした試験を、次のとおり行います。

- 募集人員
- ・法学部／8人
  - ・地域創生学群(通常枠:昼夜開講)／若干名
  - ・地域創生学群(夜間特別枠)／40人
  - ・国際環境工学部／若干名

■出願期間 11月2日(月)～6日(金)

■試験日 11月22日(日)

※出願資格、試験科目など詳細は募集要項で確認してください。

## 紫川河畔清掃

主催：北九州市立大学体育会総務  
実施日：平成21年6月28日(日)  
参加人数：約350名



毎年、私たち体育会総務では、紫川の河畔清掃活動を企画・行っています。紫川を愛する会の方々に協力をお願いし、共に日程、清掃場所等を話し合い決定します。清掃用具等の貸し出しや、ボランティア袋の提供、収集したごみの回収は、新門司環境センターに依頼しています。

広報活動としては、学生課にポスター掲示をお願いしたり、区役所を訪問し、市政だよりへの掲載を依頼したり、テレビCMによる告知をしたりさせていただきました。

梅雨の時期ということで前日まで天候が心配されましたが、当日は天気にも恵まれ、実施することができました。参加者は、本校体育会系サークルの部員に加え、紫川を愛する会の会員の方々、蒲生地区町内会の方々、OB連合会をはじめとする学校関係者の方々など、多くの方にご参加いただき、非常に大きな規模での清掃を行うことができました。

参加人数も多く清掃範囲も広いために、状況の把握や連絡のやり取りは大変でしたが、参加者の方々の協力の甲斐あって、とても有意義なものになったと思います。100袋に近い数のゴミ袋に加え、自転車や椅子などの大型ごみも収集できました。

川沿いということもあり、雨によって河川の増水が起こっていないか、滑りやすくなっているかなど、安全面には細心の注意を払うよう心がけました。

来年も、今年実施したことで得た反省点を改善して、多くの方が気軽に楽しく参加していただけるような清掃活動を行えるようにしたいと思います。



## 世界大会の結果について（中国言語文化研究会）

木山由佳さん(外国語学部外国語学科中国語専攻3年・中国言語文化研究会所属)が、第8回漢語橋(かんごばし)世界大学生中国語スピーチコンテストにて最優秀創意奨(独創性に富んだスピーチを賞賛する賞)を獲得しました。

## 世界大会出場の経緯

5月下旬に九州産業大学にて開催された「第10回五星獎(ごせいしょう)中国語コンテスト」に出場。スピーチの部にて、中国駐福岡総領事最優秀特別賞に輝きました。最優秀特別賞受賞者には、「第8回漢語橋(かんごばし)世界大学生中国語スピーチコンテスト」の出場権が与えられるため、世界大会出場が決定しました。

## 世界大会の概要

大会名 第8回漢語橋(かんごばし)世界大学生中国語スピーチコンテスト

期 間 平成21年7月9日～8月7日

審 査 予選(参加者120名)を実施し、決勝進出者30名を選出。進出者で優勝を争う。

## 大会の結果

7月9日～21日の間、木山さんを含み全世界からの参加者120名で予選を実施しました。スピーチの部は中国語でスピーチを行った後、審査員による中国語の質疑応答に中国語で回答します。惜しくも決勝進出はなりませんでしたが、「最優秀創意奨(独創性に富んだスピーチを賞賛する賞)」を獲得しました。

## 第59回九州地区大学体育大会（九州インカレ）の結果について

6月19日から7月12日まで第59回九州地区大学体育大会（九州インカレ）が開催されました。優秀な成績を収めた本学サークルは以下のとおりです。

硬式野球部  
準優勝

ソフトテニス部  
(女子)  
3位

ラグビー部  
3位

## 活動報告

## ○男子卓球部 全国大会出場

男子卓球部が、5月22日(金)～24日(日)に熊本市にて開催された第60回全九州学生春季卓球選手権大会にて、熊本学園大学、福岡大学、長崎大学に次いで団体戦4位となり、京都市にて開催される全日本大学対抗卓球選手権大会(全国大会)に出場しました。

# ゼミ紹介



## 「世界金融危機を読み解く」 ゼミ活動について

経済学部 経済学科

教授 前田 淳

アメリカのサブプライムローン危機は、世界金融危機に発展し、日本を含め世界中が深刻な不況に陥りました。私のゼミナールでは、こうした最近の国際金融問題を理解できるように、テキストの講読とディスカッションを中心とした研究を行っています。最近の4年生のゼミ論文のテーマの一例は、EU内の直接投資の爆発的増加の原因についてです。

国際金融論は、学生さんにとっては、なかなかとつづきにくく難解な分野なようです。ヘッジファンドなどがコンピュータのボタン一つを操作して、各国の資産を瞬時に売買している行動が対象なので、目に見えない、抽象的な世界と映るからでしょう。

授業では、テキストに割り当てを決めて内容を発表させるとともに、学期末にはテキストの内容について期末試験を実施し、さらに、休み期間中には課題を出しています。そのため、ゼミ生諸君は、自宅での予習復習が大変だと思います。しかし、「ゼミでは大いに勉強した」との思い出を作つて卒業してほしいとの願いを込めて、厳しくしています。

昔から、「大学とは本を読むところである」といわれてきました。今日では、さらに強化されて、「大学とは本や資料を読み、議論し、卒業研究を作成・発表するところである」といえるでしょう。ゼミの時間には、このように真剣かつ活発に勉強して、たまの「ノミナール」では、学生さんと酒を酌み交わし、最近のJ-POPを聞かせてもらうのも、楽しみの一つです。

### ◆教員プロフィール —



前田 淳  
(まえだ じゅん)

1961年福岡市生まれ。九州大学経済学部、九州大学大学院経済学研究科を経て、北九州市立大学勤務。根っからの九州生まれ、九州育ちだが、豚骨ラーメンが苦手。趣味、剣道。



Seminar Introduction



## 「発達心理学」 ゼミ活動について

文学部 人間関係学科

准教授 稲田 廉昭

「お～～な～み～、こ～な～み～♪」「だ～るさんが、こ～ろんだ！」

月に一度、学生と共に大学内で肢体不自由やコミュニケーション面の障害などをもつ方を対象とした支援教室を行っています。身体・動作を通しての関わりを主とした教室ですが、小学生以下のグループでは歌遊びや身体遊びなども行っています。その他、北九州市内では、特別支援学校の先生方や保護者の方が主催する支援教室や、きょうだい児の会などにも学生と共に参加しています。また、今年度はゼミでのグループ研究を兼ねて幼稚園ボランティアを開始したところです。

私の専門は発達心理学で、乳児期からのコミュニケーションの発達過程の解明と、コミュニケーション発達の遅れなどを示す子どもたちの早期支援が研究テーマとなっています。一方、ゼミ生の研究テーマは多種多样で、「幼児の語り」、「学習支援の効果」、「支援者の悩み」、「絵本の与える印象」、「学生の就職意識」、「結婚願望」、「ファンタジー」、など自由な発想で取り組んでいます。ただ、共通して「人」がテーマの中心にあります。リアルな「人」そのものを研究の対象とするため、講義や文献での学習だけでなく、人と接し、人から学ぶことが非常に大きい分野もあります。

幸いなことに、多くの場で学生の参加を歓迎していただいている。この貴重な機会を多くの学生に経験してほしいと思っています。楽しく、明るく、現場の前線で一緒に活躍しましょう。

### ◆教員プロフィール —



稲田 廉昭  
(さいた よしあき)



1977年福岡県生まれ。2000年九州大学教育学部卒業。2002年同大学大学院人間環境学部行動システム専攻修士課程修了。2005年同専攻博士課程満期退学。2006年より本学に勤める。臨床心理士、スーパーバイザー資格(日本リハビリテーション心理学会)。

# ひびきの 水泳サークル「水民KID」

# 部活動紹介

## 体育系サークル バドミントン部



私たち水泳サークル「水民KID」は公認サークルとなってまだ2年目の新しいサークルです。部員は15名で、そのうち9名が選手として大会に出場しています。

学校にプールはありませんが、練習は通常週3回、大会が近い時は毎日学外のプールで練習を行っています。

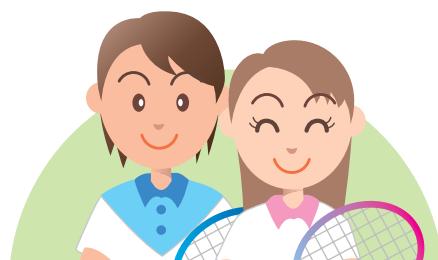
出場している主な大会は「九州国公立大学選手権」「九州学生選手権」「全国国公立大学選手権」「冬季短水路記録会」「九州学生短水路記録会」で、昨年と今年の2年連続「全国国公立大学選手権」に出場させて頂くことが出来ました。九州大会では100m背泳ぎで優勝、200m背泳ぎで3位、また創部以来初めて400m(自由・メドレー)リレーにも出場することができました。

大会以外では、海水浴や釣り、部員の誕生日パーティーなど全員で楽しめる行事も行って明るく楽しく活動しています。

これからも少しでも上位の大会に出場し、よい結果が残せるよう頑張っていきたいと思います。応援よろしくお願ひいたします。

私たちバドミントン部は、現在男子17名、女子14名、計31名で日々練習に打ち込んでいます。月・火・木・金曜が4・5限、水曜が3・4・5限、土曜が5・6限の時間帯で練習を行っています。春、夏休みは基本的に練習は休みですが、意欲的な部員達が毎日のように自主練習に取り組んでいます。また、大学からバドミントンを始めた部員も多くいますが、熱心に練習をして皆メキメキと腕を上げています。

春に行われた九州リーグでは、男女共に3部残留と惜しくも2部昇格はなりませんでしたが、来年につながる良い試合ができたと思います。これから大会で一つでも良い成績が残せるよう部員全員一丸となって頑張りますので、皆さん応援よろしくお願いします。



## 経営審議会委員からひと言

**大学が選択される時代を迎えて**  
一学長のリーダーシップに期待するー

公立大学法人 大分県立看護科学大学学長 草間 朋子



18歳人口減少の荒波が、そう遠くない将来、公立大学をも容赦なく襲ってくることが予測される。そのような中にあって、北九州市立大学は、社会のニーズを先取りしつつ、変幻自在な強固な堤防をしっかりと築いておられる。時代の動向に敏感な社会人も含む学生たちから、注目され、選択される大学であるためには、個性的で強力な学長のリーダーシップの下で、北九大らしい“CAP”(Creativeness:創造性, Ability:知力, Passion:情熱)を存分に發揮し、足場は地元、知名度は全国区を目指す76校の公立大学のモデルとして先頭を走っていただきたい。期待の星・北九大“牛若丸”(「公立大学は牛若丸である」)。

# 北九州を知る日 北九州のロケ地



## 北九州のロケ地リスト

<b>1</b>	映画「バトルロワイヤルII」(ロケ:2003年3月 公開:2003年7月) 門司区 恒見 アフガニスタンという想定で門司区の採石場で撮影されました。	<b>7</b>	映画「ALWAYS 続・三丁目の夕日」(ロケ:2007年4月 公開:2007年11月) 八幡東区 有楽映画劇場(八幡東区前田2-5-1) ヒロインの石崎ひろみ(小雪)が働く劇場として約150名のエキストラが参加して撮影されました。
<b>2</b>	映画「この胸いっぱいの愛を」(ロケ:2005年2月 公開:2005年10月) 門司区 旧門司 主人公の比呂志(伊藤英明)が小学校時代をすごした門司に、久しぶりに出張で戻ってきたシーンが撮影されました。	<b>8</b>	映画「ザ・マジックワーアー」(ロケ:2007年9月 公開:2008年6月) 門司区 食糧庫 港町「守加屋」(さかや)の港として撮影されました。撮影用に看板や、防波堤も撮影用に作られました。 映画のクライマックスシーンで登場します。
<b>3</b>	映画「デスノート(前編)」(ロケ:2006年2月 公開:2006年6月) 戸畠区 北九州市立美術館 主演の2人(藤原竜也・松山ケンイチ)が対峙する、デスノート(前編)のクライマックスシーンの撮影が行なわれました。	<b>9</b>	映画「K-20 怪人二十面相・伝」(ロケ:2008年1月~3月 公開:2008年12月) 門司区 司馬赤煉瓦ブレイズ 主人公の遠藤平吉(金城武)がビルの壁を登る羽柴義子(ねだかず)がエスカレーターを駆け登る高級洋服店じて、2階のアイシュタインモリアルームで撮影が行なわれました。
<b>4</b>	焼肉MOVIE「ブルコギ」(ロケ:2006年3月~4月 公開:2007年4月) 戸畠区 海岸食堂(戸畠区川代2-3-1) 主人公の松田龍平・山田優とその祖父が営む伝説の焼肉店「ブルコギ食堂」として撮影されました。	<b>10</b>	映画「おっぱいバレー」(ロケ:2008年7~8月 公開:2009年4月) 八幡西区 萩原電停 筑豊電鉄萩原電停周辺を丸一日全面封鎖しました。映画館のセットやレトロカーを走らせたりと大がかりなロケが行われました。
<b>5</b>	映画「東京タワー オカンとボクと、時々、オトン」(ロケ:2006年8月 公開:2007年4月) 小倉北区 京町(小倉北区京町2-4-27) 3歳のボクが、遊び人のオトンを捨てたオカンに連れられ、小倉を出て行くシーンが撮影されました。	<b>11</b>	映画「風が強く吹いている」(ロケ:2008年12月~2009年2月、公開:2009年10月) 小倉北区 小文字通り 箱根駿軒伝という現実で、ハイジ(小出恵介)が10区、カケル(林遣都)が9区を走り抜けるというシーンが撮影されました。撮影には約4,000人のエキストラが観客役などで参加しました。
<b>6</b>	映画「サッド ヴァケイション」(ロケ:2006年10月~12月 公開:2007年9月) 小倉南区 平尾台(NTT中継所付近) 主人公(浅野忠信)と運送会社の同僚(オダギリ ジロー)が話をするシーンが撮影されました。このシーンがポスターのイメージになっています。	<b>12</b>	映画「交渉人 THE MOVIE」(ロケ:2009年9月 公開:2010年2月予定) 小倉南区 北九州空港 北九州空港のターミナルや制限区域で撮影が行われました。撮影にはスターフライヤーの実機を使用しました。



### 北九州フィルム・コミッションについて

北九州市のイメージアップなどを目的に全国初のFC組織として平成元年から主に映画とドラマの誘致支援を積極的に実施。09年までに映画支援47本、ドラマ58本、計105本誘致した。北九州FCスタッフブログ(<http://www.kitakyu-fc.com/blog/>)も毎日更新中。

# 新型インフルエンザ 対策について



本格的な冬の到来を前に、新型インフルエンザが流行しています。

## ■今回の新型インフルエンザは

これまでの季節性インフルエンザと症状が類似していますが、感染力は強いといわれています。

## ■感染予防

うがい・手洗いが予防の基本です。こまめにうがい・手洗いを行ってください。

また、体力が落ちている場合は、感染しやすいといわれています。

日々の健康管理も十分にしてください。



## ■インフルエンザが疑われる場合

発熱等のインフルエンザ様症状を呈した場合には、早めに医療機関を受診してください。

## ■インフルエンザと診断された場合

本学の新型インフルエンザに対する対応について(第7報)では、次のとおりとしています。

- 1)自宅で療養する場合は、症状が現れた日の翌日から7日間又は解熱後2日を経過してから登校する。
- 2)自宅療養中に行われた授業については出席扱い(診断書必要)とする。

## ■感染者と接触した場合

感染者が発病した翌日から7日間は、マスクの着用を徹底し、

毎日体温測定を行うなど健康管理に努めてください。

## ■その他

新型インフルエンザに関する情報については、随時、ホームページや  
学内イントラに掲載しますので、最新情報を確認するよう注意してください。

◎出張講義、大学見学のご要望は随時受け付けています。お気軽にお尋ねください。

◎学報に関する皆様からのご意見をお寄せください。

お問い合わせは、大学広報入試課(Tel.093-964-4196)へお願いします。